

④ 広報

ふから

5月号 2014
No.110

春の陽気で農作業も順調

生産者の品質管理により、年々市場評価が上がってきている深浦トマト。汗ばむ陽気の大館ハウス団地ではトマト苗が順調に生育、定植作業がピークを迎えました。

安全・安心を守る拠点施設に

鯨ヶ沢地区消防事務組合

深浦消防署

落成

4月30日、かねてから建設を進めてきた「深浦消防署」が完成し、消防、防災関係者約50名が、新深浦消防署の落成を祝いました。

昭和47年、海岸沿いに建築された旧庁舎は、老朽化が進行。加えて、東日本大震災で目の当たりにした津波の脅威を受け、災害発生時に消防防災機能が失われまいよう、高台へと新庁舎の移転・新築を進めてきました。

新庁舎は、自家発電設備のほか約2千人分の非常食や発電機、ストーブ等を保管する備蓄倉庫、署員の体力維持に欠かせないトレーニングルームや救助訓練が可能な訓練塔が設けられています。

落成式では、吉田町長が「高度な耐震性能と高機能訓練塔を有する新消防署は、災害対策本部設置も可能。火災等をはじめ、様々な災害等に対処する中核施設になると確信している」とあいさつ。その後、工事関係者等へ感謝状が贈られました。

式典を終えた平沢彦一署長は「深浦町消防団と連携を密にし、町民の安全・安心を守る消防署にしていきたい」と、決意を新たにしました。町の消防防災の拠点となる新深浦消防署は、5月8日から業務を開始しています。



万が一に備える訓練施設やトレーニングルームも充実



庁舎デザインは救急車の白、消防車の赤を基調とし、最上部は火の見やぐらをイメージ。町民に安心感を与える思いが込められています。

施設概要

■所在地 深浦町大字戸字家野上107-3

■敷地面積 3,595.47㎡

■建物

【庁舎】

構造：鉄筋コンクリート造2階建

建築面積：802.94㎡

延床面積：1,292.54㎡

【訓練塔】

構造：鉄筋コンクリート造4階建

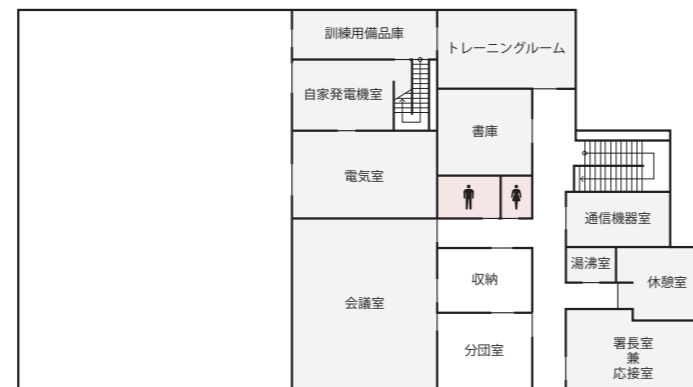
延床面積：156.00㎡

■主要設備

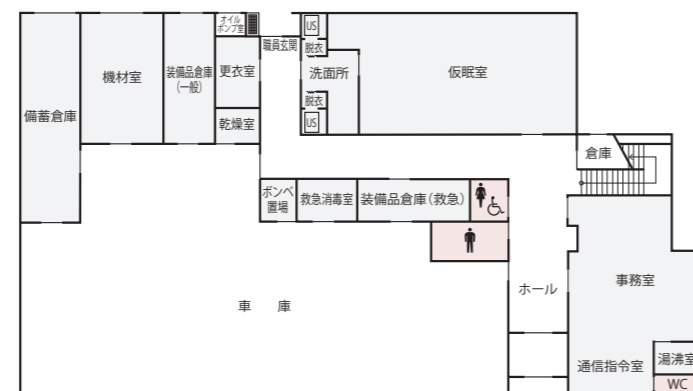
- ・ 自家用発電設備（100kVA）
- ・ 防音型排気システム
- ・ 備蓄倉庫
- ・ トレーニングルーム
- ・ 引揚げ救助訓練設備
- ・ ブリッジ救出訓練設備

□問合せ先 TEL 74-2994

FAX 74-3439



2nd FLOOR



1st FLOOR

クリーン 深浦 大作戦！



夕陽展望所付近を清掃（崎の町地区）



道路脇の落ち葉を集める（北金ヶ沢地区）

雪解けとともに顔を出すゴミ。春になると、道路沿いや海岸ではいやでもゴミが目につきます。

自分たちの住む町がゴミで汚れているのは、誰でもいやな気持ちになるものです。

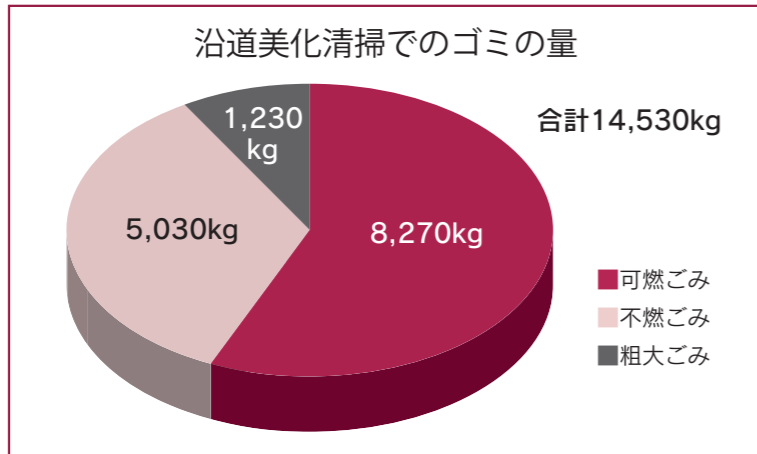
美しい景観のきれいな深浦を取り戻し、住みよい地域にしようと、今年も地域一体となって沿道美化清掃が行われました。

町の恒例行事となっている沿道美化清掃が、4月19日、町内全域で実施され、自治会や老人クラブなど約3,000人が参加しました。

このうち、北金ヶ沢地区では350名が地区内を清掃。集落内をはじめ、地域住民の憩いの場であり、多くの観光客が訪れる日本一の大銀杏周辺でも、落ち葉や側溝の泥上げなど、熱心に作業が行われました。

また、崎の町地区では110名が参加。夕陽の観賞スポットとして知られる岡崎海岸には、明らかに人の手で捨てられたゴミが多く見受けられ、地域住民は燃えるゴミと燃えないゴミを、手の届く限り拾い続けました。

作業を終えると、周辺には大量の燃えるゴミと燃えないゴミの山。今回の沿道美化清掃で集められたごみは、町内の建設業者等の協力を得て運搬、処分され、燃えるゴミは約8トン、燃え



ないゴミは約5トンにもなりました。沿道美化清掃で町全体がきれいになった今、ゴミを捨てにくい環境になっています。きれいになった町の景観を維持していくためにも、町民自身が「ゴミを捨てない!」との意識を持つことが求められています。



建設業者等の協力により集めたごみを仕分ける



燃えるごみはそのまま焼却炉へ



荷台一杯の空き缶等を処分

4/23 一般廃棄物最終処分場が完成

平成19年から鱒ヶ沢町に建設を進めていた西海岸衛生処理組合一般廃棄物最終処分場が、このほど完成し、竣工式が行われました。

竣工式には関係者ら40名が出席。同処分場管理者の吉田町長が「明るく住みよい環境を守るため、耐久性や漏水対策を十分に施した」とあいさつしました。

同処分場での埋め立て期間は約15年間。粗大廃棄物のほか、住宅火災ごみの受け入れも行うこととしており、西海岸地域の環境衛生のさらなる向上が期待されています。



完成した一般廃棄物最終処分場



ヒロ中田氏（写真右）も納得の出来です

4/25 マグログランプリ出店料理が決定!

「深浦マグロの旬は夏!」をアピールし、料理バリエーションを町内外に発信する「深浦マグログランプリ」出店料理が決定しました。

昨年の「マグステ丼」に続き、食による観光まちづくりとして開催されるこのイベントでは、和洋中11種類のマグロ料理を提供。販売数に加えて、来場者が味、コストパフォーマンスを審査します。

出店業者が試行錯誤して作ったメニューは、どれも自信作ばかり。開催は6月29日の予定となっています。

4/25 トマト定植最盛期

年々市場の評価も上がってきている深浦トマトの定植が、大館地区ハウス団地で最盛期を迎えました。

近年は販売金額が1億円を超え、町を代表する農産物に成長。長年の栽培技術に加え、土壌分析による適切な施肥効果が見受けられるようになってきています。

今年は少雪と4月以降の好天により、トマト苗も順調に成長し、早ければ6月には収穫予定とのこと。農家のみなさんは、品質の良いトマトができるよう丁寧に定植作業を行いました。



定植作業に汗を流す

ブナ林モニタリング活動で環境大臣表彰受賞

今年度の「『みどりの日』自然環境功労者環境大臣表彰」がこのほど発表され、保全活動部門で岩崎中学校が選ばれました。

同校は、平成17年の世界自然遺産会議を契機に、十二湖ブナ林での種子や葉の落下量を長期的に調査。自然環境の保全に取り組むとともに、調査内容の研究を行っています。

報告に訪れた長尾篤仁校長は「生徒たちは、調査活動を通して分析力がついた。地域の方々と協力し、今後も活動を続けていきたい」と語りました。



みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。

深浦町企画財政課 企画調整係
電話 74-2113

まちかどウォッチング

4/7 友だちたくさんできるかな

町内小中学校の入学式が一斉に行われ、小学校43名、中学校58名の児童生徒が、新しい学校生活をスタートさせました。

このうち、深浦小学校には男子8名、女子13名が入学。少し緊張気味の表情で入場した新1年生ですが、先生に名前を呼ばれると「はい!」と元気よく答えていました。

その後、入学の歌を歌い、初めての校歌を聞いた新1年生。ようやくにこやかな表情になった児童たちは、となりの子とも打ち解けていた様子でした。



少し緊張しながらの入場



安全運転を呼びかける

4/9 交通ルールを守りましょう

4月6日から15日にかけて実施した春の交通安全運動に際し、町でも交通安全母の会、警察関係者が、役場庁舎前で街頭指導を行いました。

今年は、子どもと高齢者の事故防止、自転車の安全利用、全席のシートベルトとチャイルドシートの着用、飲酒運転の根絶を中心に、運動を実施しました。

町内での交通事故は、脇見運転による単独・追突事故が多い傾向。参加者は「交通ルールを守って安全運転をお願いします」と、ドライバーに呼びかけました。

4/10 鳥獣から農作物を守る

年々増えているサルやクマによる農作物の食害を防ぐと、捕獲・駆除活動を行う24名の町鳥獣被害対策実施隊に、委嘱状が交付されました。

昨年のまちづくりアンケートで、住民の要望が一番高かったのが鳥獣害対策。町で行ったサルの個体数と群れの調査では、29群、980頭以上のサルが町内で確認されています。

今回委嘱された隊員は、箱わなの仕掛けや追い払い、駆除等を行い、サルやクマ被害軽減のため活動することになっています。



今年度から隊員となった上田勝則さん

4/27 深浦町小学校卓球大会

町民体育館で深浦町小学校卓球大会が開催され、町内の小学生39名が参加して熱戦が繰り広げられました。

各種目の結果は次のとおり。

○ホープス（5・6年）男子

- 1 位 岩根 将太（深浦卓球クラブ）
- 2 位 堀内 優作（深浦卓球クラブ）
- 3 位 相馬 崇史（深浦卓球クラブ）

○ホープス（5・6年）女子

- 準決勝 菊池葉音（白神ジュニア）3-1 出口伊織（深浦卓球クラブ）
 “ 小山菜緒（白神ジュニア）3-0 伊藤 希（白神ジュニア）
 決勝 小山菜緒（白神ジュニア）3-2 菊池葉音（白神ジュニア）

○カブ（3・4年）男子（リーグ戦）

- 1 位 前田 悠人（修道卓球クラブ）
- 2 位 今村 柁（修道卓球クラブ）
- 3 位 熊谷 颯太（深浦卓球クラブ）



各種目優勝者（左から小山さん、岩根くん、菊池さん、前田（悠）くん、前田（榮）さん）

○カブ（3・4年）女子（リーグ戦）

- 1 位 菊池 星音（白神ジュニア）
- 2 位 岩根 麻羽（深浦卓球クラブ）
- 3 位 鈴木茜佳梨（白神ジュニア）

○パンピ（1・2年）女子（リーグ戦）

- 1 位 前田 葉菜（深浦卓球クラブ）
- 2 位 川村 佑月（白神ジュニア）
- 3 位 熊谷 琉那（深浦卓球クラブ）



たばこのリスクについて説明する齋藤所長



今年の活動内容について確認

4/28 短命町返上へ活動

町の保健事業に欠かすことのできない保健協力員の総会・研修会が、町民文化ホールで行われました。

昨年7月に厚生労働省が発表した全国平均寿命では、当町の女性の寿命が84.4歳でワースト10入り。短命町返上のためにも、保健協力員による特定健診やがん検診の受診勧誘活動が、より重要になってきています。

総会では、今年度の事業計画等について審議。また、研修会において五所川原保健所齋藤和子所長が「たばこ健康」と題し講演し、たばこがもたらす健康リスクについて、詳しく説明しました。

町では、短命町返上へ向けて、今年からがん検診などの全ての検診を無料化。保健協力員とともに、町民の健康増進へ一丸となって取り組むこととしています。

4/16 大きくなって戻ってきてね

山・海・川をつなぐ象徴であるサクラマス幼魚とサケ稚魚の放流式が、追良瀬親水公園で行われました。

放流式には、みよし保育園児や深浦小3年、修道小4年など約100人が参加。サクラマス幼魚とサケ稚魚約20万尾を追良瀬川に放し、元気に戻ってくることを願いました。

追良瀬川でのふ化事業は、追良瀬内水面漁協を中心に昭和41年度から行われており、日本海側におけるサケ・マス資源確保の重要な役割を担っています。

式典では、坂崎昭市組合長が「サクラマスは1年、サケは4年後に帰ってくるようお願いして放流してください」とあいさつ。参加者は、魚をバケツで運び、ゆっくりと川に放流。「大きくなって戻ってきてね」と声をかけていました。



無事故・安全を祈念する菊池伸吉さん（岩崎下）



足取りも軽く十二湖を散策

4/17 待ちかねた春 十二湖山開き

春の訪れと観光シーズンの幕開けを告げる「白神十二湖山開き」が、アオーネ白神十二湖で行われました。

約100名の出席者を迎えた安全祈願祭では、観光関係者が玉串を奉奠し、白神山地や十二湖を訪れる観光客の無事故と安全を祈念。式典では、吉田町長が「森林セラピーによる『癒しの森』を新たな魅力として発信し、誘客につなげたい」と語りました。

その後、参加者は青池まで散策。ほころび始めた木々のつぼみを横目に、春の陽光を浴びた参加者は、一足早く森の新鮮な空気を吸い、足取りも軽く散策しました。

年間100万人が訪れる当町において、十二湖への入込客は20万人超。自然あふれる空間と癒しの森での森林セラピー事業により、さらなる集客が期待されています。

たけくま動物病院
TAKEKUMA SMALL ANIMAL HOSPITAL

秋田県能代市藤山114番地
TEL 0185-89-2666

http://www.takekuma-vet.com/

30分前までです 受付時間は終了の

入院施設有
往診快諾

- ペットホテル・トリミング有
- 避妊・去勢手術随時受付
- 狂犬病・フィラリア・混合ワクチン予防実施
- 各種検査、健康診断（血液・レントゲン・超音波・内視鏡・心電図等）

大切な御縁をいただいたお客様に ~ありがとう~ と言われる仕事を心掛けています。

ご用命は 任せせて安心の

家族葬から一般葬・社葬まで
ご予算に応じた御葬儀を
提案・施工いたします。

厚生労働省認定
1級葬祭ディレクター在籍店

株式会社 深浦葬祭
Fukaura Funeral Service

電話(74)4536 FAX: 74-4546

病院・施設等からの搬送は安心の緑ナンバー車で！
 「一般貨物自動車運送事業（霊柩）第497号」
 365日・24時間受け付けております。

ふかうら いいね!👍

Good Job! Fukaura

●●猿川 浩也さん●●

(柳田)

町内の若手経営者や2代目などで構成される商工会青年部。経営者としての資質向上と町の活性化を目指し、様々な活動をしている猿川青年部長にお話を伺いました。



人と人とのつながりを持つ

ふかうらヤットセやチャンチャンまつりなど、様々なイベントに出店している町商工会青年部。現在15名で活動しており、5年前に入部した猿川さんは、昨年部長を務めています。

「青森市出身で、深浦には知り合いも友だちもいなかった」猿川部長が入部したきっかけは、当時の商工会職員「商売をする上で、同年代の仲間と交流でき、相談に乗ってもらえるよ」という言葉。町内の人を覚えることができ、さらに事業につながると考えた猿川部長は、時間の許す限り青年部の活動に参加し、人とのつながりを持つように心がけています。

部長就任後は、町内だけでなく西津軽ブロックや県青年部連合会の研修会にも積極的に参加。猿川部長は「自分の能力を伸ばすには、研修会は最高の環境」と語り、様々な地域の若手商売人と話す事で、新たな発想や解決策が生まれたようで、他部員に対しても積極的な参加を呼び掛けています。

ただ、町内の事業所は後継者のいない所も多く、なかなか新規入部者が増えない状況。猿川部長は「人手が足りないの



ノートセットのプレゼントに児童も大喜び

は事実ですが、弘前マルシェやヒロロへの出店など、町外でのイベントで町のPRを行い、少しでも魅力発信に貢献したい」と、意気込んでいます。

若い力で町を元気に!

猿川部長自身は、千畳敷センターの3代目。町有数の景勝地である千畳敷海岸を訪れる観光客を相手に、食事やお土産品を提供しています。近年は、消費の二極化（低価格志向、高級志向）が進み、50代が金額にシビアで若い人たちのほうがよりお金を使う傾向。また、バスツアーからマイカーへ旅行形態が変化していると言われてはいますが、実際にバスから降りてくるお客さんの数は減ってきているようです。

これらの状況を受け、猿川部長は観光客が減って町の景気が落ち込み、それにつられて活気がなくなってきているのを何とかしたいと、広域での青年部活動を検討しています。まだ構想段階ですが、鯉ヶ沢町、つがる市の青年部と手を組み、facebookを利用して、それぞれのお気に入りの画像を投稿してもらおうスタンプラリー計画もその1つ。実現に向けてクリアすべき課題はありますが、若い世代をターゲットと捉え、地域のいいところを知ってもらうためには、積極的な情報発信が必要だと考えています。

その上で「様々な活動をして青年部の存在感を出し、町のにぎわいの中心には青年部がいるようにしたい。最終的には青年部としてイベント開催ができれば」と、猿川部長は語ります。

新1年生へのノートセットプレゼントを始め、今年は町村合併10周年を迎えるのを機会に、文字が大きくて見やすい町の電話帳発行を計画している商工会青年部。多忙な業務の合間を見つけて活気あふれる町づくりを目指し、日々奮闘を続けています。

運動会&行楽におすすめ! 特製オードブル

5,000円(税込)

☺運動会当日に
学校の玄関前まで
配達いたします!

※ご注文は3日前までお願いいたします。
※ご注文取消は当日朝6:30までに
お電話でお知らせください。
★レストランにて引渡しのお客様には
ミックスピザを1枚サービス!

(イメージ写真)

ウエスパ

WesPa 椿山

☎038-2327 深浦町船作鍋石226-1

☎0173-75-2261(代) www.wespa.jp

ラーメン101 季節限定新メニュー とろ豚魚介醤油 750円

あっさり醤油スープに
魚介の香味油でコクを。
柔らかく煮込んだ
分厚いチャーシューと
シャキシャキ野菜でボリューム満点!



深浦町月屋裸森24 ☎75-2161 営業時間11時~17時(火曜定休)

歯を大切に



むし歯ゼロの子 大集合

4月に行われた3歳児健診で、むし歯がなかった子どもたちを紹介します。



(6区) 会津穂奏さん



(12区) 近藤大虎くん



(松原) 松沢柚菜さん



(鷹木) 野呂瑛太くん



(風合瀬) 山本はぐみさん



(風合瀬) 小野詩海さん



(晴山) 熊谷光護くん



(北金1区) 山崎愛莉さん



(北金2区) 長谷川けい慶くん



(沢辺) 山根悠雅くん



(正久) 秋穂栄心くん

むし歯予防の豆知識

むし歯の原因はよく知られているとおり、歯の質、細菌、環境の3つです。歯の質は継続して塗布するフッ素で多少強くは出来ますが、ミュータンス菌などむし歯の細菌の感染は100%防ぐことは難しいものです。歯の生え始めの頃のむし歯の細菌の感染を防ぎ、むし歯を予防するため大人のお口の中を清潔にして子どもと接してください。子どもには食後の歯みがきを習慣づけ、おやつをだらだら食べさせることはやめ、親が子どもの生活の環境を整えてあげることが、とても大切です。

綱島所長が着任しました

このほど、関診療所及び岩崎診療所の新しい所長として、綱島紘治医師が着任しました。

綱島所長は岡山県出身。神奈川県や鹿児島県など全国各地で外科医として地域医療に従事してきています。

熊谷医師とともに町民の健康を守り、医療の質向上を目指す綱島所長に大きな期待が寄せられています。

綱島紘治所長

昭和43年 京都府立医科大学卒業。以降神奈川県や鹿児島県、富山県などで外科医として活躍。平成13年から今年3月まで、秋田県由利本荘市の鳥海診療所院長を歴任。現在72歳。



吉田町長と固い握手を交わす綱島所長



健康万歩計は、西北五医師会が、皆さんが健康で元気に過ごすための必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです。

今月のドクター 小笠原 幸 裕 先生
ファミリークリニック☆希望・院長



アナフィラキシーショックって何ですか？

⇒緊急を要するアレルギー症状です。原因は蜂さされ、薬剤、食物などです。

アナフィラキシーとは、原因物質への暴露後、極めて短時間（数分～数十分）で症状が発現し、全身性アレルギー症状が出るきわめて危険な病態を言います。さらに重症になるとアナフィラキシーショックになります。アナフィラキシーは、身体の広い範囲に皮膚症状（かゆみ、赤み、じんましん）や口や唇の腫れを起こすことが多く（90%）、消化器症状（嘔気、嘔吐、下痢、腹痛）を伴うことがあります（30%）。そして、呼吸器症状（くしゃみ、鼻水、鼻づまり、咳、息苦しさ、喘鳴）や循環器症状（めまい、血圧低下）をきたすようになります。治療が遅れば、心停止、呼吸停止、意識障害を起こします。様々な治療法がありますが、最も標準的かつ大事な治療はアドレナリン注射です。アナフィラキシーを起こしやすい患者さんには、自己注射ができるようにアドレナリン注射（商品名エピペン）が事前に処方されます。本人自身が注射できなくなった場合に備えて周囲の方が代わりに注射してあげられるよう訓練しておくことも大切です。自己注射による応急手当を行った後も、追加治療のために医療機関の受診が早急に必要です。



アナフィラキシーを起こす代表的な原因は、蜂さされです。多くの方は蜂にさされても局所反応（さされた部位の炎症）だけで済みますが、時にアナフィラキシーを起こす人がいます。

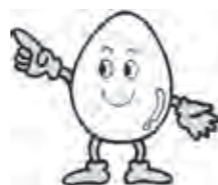
蜂さされの後、上記のような全身症状が発現した場合は、ためらっていないで救急車を呼ぶか、最寄りの医療機関を受診しましょう（遠くの病院に行く時間はありません）。



原因の2番目は薬剤です。外用薬<内服薬<点滴<静脈注射の順に危険性が高くなります（静脈注射の危険性が最も高い）。日常の診療において、「注射してほしい」というリクエストをされる患者さんは少なくないのですが、1万～数百万人に1人と低確率であるもののアナフィラキシーの危険性を冒してまで注射、点滴を行う医学的利点（メリット）がない場合がほとんどです。

ただし、医師の方から注射、点滴を勧める場合はデメリットよりもメリットが多いと医師が判断したとお考え下さい。例えば、ワクチンの接種や肺炎や敗血症、破傷風など注射、点滴を行わないと命を落とす危険性がある場合などは医師の方から注射、点滴をお勧めします。

アナフィラキシーを起こす3番目の原因は食物です。卵、乳製品、小麦、ナッツ、ソバ、大豆、果物、野菜、エビ、カニなど数多くの食品が原因になりえます。しかし、アナフィラキシーは緊急を要するという知識さえあれば、過度に食物アレルギーを気にし過ぎてノイローゼにならないようにした方がよいでしょう。食物アレルギーかもしれないと思ったら自己判断で済ませずに医師と相談しておくことも大切です。



用語解説：
・喘鳴とは、呼吸時にゼーゼー、ヒーヒーなどの雑音が聞こえる場合を言います。
・外用薬とは、皮膚に貼ったり塗ったりする薬や吸入薬を言います。例：シップ、軟膏など

ふかうら学

社会教育推進の拠点となる施設【公民館・資料館・美術館・文学館】について紹介します。

第2回目は、【歴史民俗資料館・美術館】ってどんなところ？（宮本館長に聞きました）

町民のみなさんは、資料館・美術館を無料でご利用いただけます！

「歴史民俗資料館」で「深浦町の歴史」を知ることができます。

昭和55年11月、深浦港を望む猿神鼻洞門（さるがみはなあなもん）の一角に開館しました。

この資料館は、町民の協力を得て深浦の古代から藩政時代、そして現代にいたるまでの郷土の歴史を紹介し、深浦町の文化の向上を目指して運営されています。

展示資料で一番古いものは、深浦町の広戸地区一本松遺跡から出土した「板状土偶」で、縄文時代中期（5000年～4000年前）のもので言われています。（平成21年9月大英博物館に展示されました）

暮らしの民具コーナーでは、厳しい自然との戦いのなかで、力強く生き抜いてきた私たちの祖先。その生活を支えてきた民具を展示・紹介しています。

毎年、町内の小学3年生が学習のため民具を見学し、現代の生活の便利（豊かさ）を感じて帰ります。

みなさんも民具等をご覧になり、懐かしさを堪能してみたいいかがですか。



土偶 青森県深浦町一本松遺跡出土
高さ24.9cm 縄文時代中期

「美術館」で「芸術家気分」を味わうことができます。

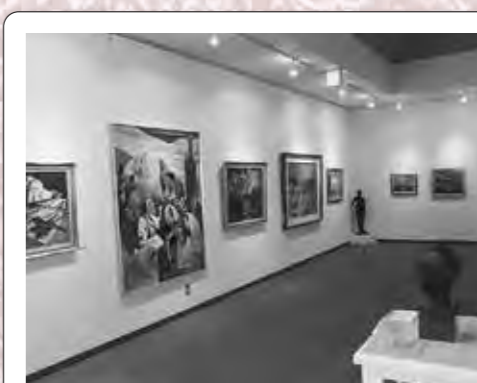
県内外で活躍する作家や町出身の作家の絵画など多くの町内外の方に鑑賞していただくため、平成18年4月に開館しました。

深浦町が、平成4年から11年間にわたり開催した「青森県選抜美術作家展」で収集した作品を所蔵、常設展示しています。

所蔵作品の「常設展」のほか、年3回「企画展」を開催し、そのうち1回は、青森県立郷土館との「連携展」を開催しています。

また、深浦町絵画コンクールを実施し、町内の小学生や中学生の絵画などを毎年2月に展示しています。

町民のみなさんも優れた芸術作品に触れ、心の豊かさと感性を育むため、美術館に来館しごゆっくりと鑑賞してみたいいかがですか。



美術館「常設展示」（2階）
青森県選抜美術作家展で収集した作品（絵画・彫刻）を展示しています。



深校だより

木高深浦校舎の入学式が開かれる

4月6日、29名の新入生と保護者の方々を迎え、平成26年度木造高校深浦校舎の入学式が行われました。今年度は、深浦中学校の卒業生が多く、新入生の数が昨年度の17名に比べて12名も増えました。出身中学校の内訳は、深浦中学校26名、岩崎中学校1名、大戸瀬中学校2名です。笹浩一校長は「自分の可能性を信じ、学習活動・部活動・学校行事に真剣に取り組む、地域から信頼される人間になれるよう、充実した3年間を過ごして欲しい」と、激励しました。新入生を代表して、植木夏波さん（深浦中学校出身）が「少ない人数ではあるが、団結して勉学や部活動に頑張る」と、決意を述べました。



また、9日に行われた対面式では、宮本玲花さん（深浦中学校出身）が、部活動に行事に全力で頑張りますと誓い、生徒会長の熊谷直樹君と固い握手を交わしました。

5・6月の行事予定

- 5月20日(火) 介護体験学習(1年次)
- 5月28日(水) 第1回防災訓練
- 6月7日(土)～8日(日) 高校総体
- 6月11日(水) ふるさと研修中間発表
- 6月14日(土) 体育祭



大卒の宿 今月の一冊

『ギヴァー』 記憶を注ぐ者

ロイス・ローリー／著
島津やよい／訳
新評論／刊

このコーナーでは、大卒の宿ふかっら文学館がお薦めする書籍を紹介いたします。

物語の舞台は、コミュニティと呼ばれる近未来の都市。犯罪も、貧困もなく、全てのものが画一化され、管理下におかれた世界です。主人公の少年ジョナスは、コミュニティの中で順調に育ち、人生の節目である「十二歳の儀式」を迎えます。

儀式で子どもたちは将来の仕事を任命されるのですが、ジョナスに与えられたのは「コミュニティで一人だ



けが担う、「記憶の器」という役割でした。ジョナスは歴史上の事件や、見知らぬ場所での出来事を含めた全世界の記憶を、まるで自分が体験したかのように保持することを求められます。

普通のコミュニティの人間ならば持つことのない、激しい痛みや苦しみをジョナスは味わいますが、一方で記憶の中には、コミュニティが放棄した、大切なものが存在していることを知ります。

「コミュニティを変えるため、ジョナスはある決断をします。果たしてその決断は、どのような未来へと続くのでしょうか。

世界的に名高い児童文学賞「ニューベリー賞」を受賞し、今年の夏には映画公開も予定されている、おすすめの本です。

町民文化

廃校に木漏れ日が射す早春賦
春愁やエンゲル係数跳ね上がる
大家族栗の皿分けした時代
昭和史に青春という忘れもの
昭和史の悲喜劇影がうすれない
封印した過去が時々疼き出す
眉に唾つけて女は昇華する
泣く笑う怒る時々繭になる

- 川柳
- 浜町 岡歩
 - 乳井 光昭
 - 後藤 信柳
 - 山野 茶花子
 - 佐々木 かもめ
 - 蒲田 磨砂
 - 草野 力丸
 - 古川 博子

編集後記

今年の連休は、曜日の関係で長い休みを取れない方が多く、近場で過ごした方も多かったのではないのでしょうか。我が家では特に遠出する予定もなく、定番の弘前公園に花見へ。園内には多くの観光客が訪れており、ちょうど満開の時期と重なったため、撮影スポットの天守閣周辺の橋は、身動きがとれないほどでした。そして、連休後半の深浦町。天候にも恵まれたためか、海岸線へのドライブがてら十二湖を始め、千畳敷やいか焼き村などに多くの観光客が訪れ、関係者は目の回る忙しさだったようです。ようやく迎えた観光シーズン。海も山も自然豊かな深浦に、今年も多くの観光客が来ることを期待しています。

戸籍の窓

3月21日～4月20日までの戸籍届出



お誕生おめでとう

阪崎 ジェシー(博兄) 北金3区



結婚おめでとう

- 島川 聖 (船作) 鈴木 舞 (つがる市)
- 西崎 雄太 (船作) 香山 香代子 (五所川原市)
- 川口 洋平 (岩崎中) 福沢 友美 (関)



おくちみ申し上げます

坂田 貞義 (75歳) 4区	工藤 祥一 (83歳) 6区	森山 盛明 (78歳) 12区	須藤 秀次郎 (85歳) 戸区	井村 勝己 (70歳) 相野山	岩根 繁四郎 (93歳) 相野山	小野 石藏 (77歳) 田野沢	八木橋 勝夫 (69歳) 北金1区	藤田 浪太郎 (81歳) 岩坂	岩森 マサ (83歳) 沢辺	奈良 きぬゑ (81歳) 岩崎上	原田 七千 (87歳) 正久	平沢 正夫 (85歳) 森山	増田 昭 (73歳) 大間越
----------------	----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-----------------	-------------------	-----------------	----------------	------------------	----------------	----------------	----------------

深浦町の人口と世帯

《4月末日現在》()内は前月比

男 …… 4,385人 (-9)

女 …… 4,904人 (-15)

計 …… 9,289人 (-24)

世帯数 3,907世帯 (+6)

深浦町の総面積 488.86km²



このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。

きらら保育園のなかよしたち 「お母さん ありがとう」

(左から)

- つるた ひ なさん (5さい)
- くまがい めい ささん (5さい)
- かわむら ゆづ きさん (5さい)
- はらた み うさん (6さい)
- ささもり ゆづ きさん (5さい)
- さいとう しゅんくん (5さい)
- はらた そういちろうくん (5さい)
- かわむら かいせいくん (5さい)



深浦町の花



■福寿草■

深浦町の木



■樺■

深浦町の鳥



■カモメ■

* 寄附者の紹介 *

ふるさと納税制度を利用したご寄附を次の方からいただきました。

○東京都品川区 福澤久夫様

ありがとうございました。



二人存に 元気 です!

このコーナーでは、1歳を迎えた子ビッコ達をご紹介します



櫻井 茜ちゃん
(父 孝和 母 恵さん) 風合瀬

神秘の泉 青池

春本番を迎えた十二湖。なかでも一番の人気を誇る青池は、今年も変わることのない神秘的な色で、訪れる多くの観光客の目を楽しませています。

